

ジア出身です。カンボジアにはまだロータリークラブはありません。チャンターさんの「荒廃したカンボジアの復興の為にリーダーとなって携わっていきたい」という強い意思は米山奨学会の理念に副うものだと思います。

以前は環日本海時代で中国からの留学生が非常に多く、違和感を感じておりましたが、チャンターさんのように東南アジア出身の皆様と出会え、交流が出来ることを嬉しく思っております。

最後にロータリーの友 10月号にアメリカのソルトレイクシティで行なわれた国際ロータリー年次大会と一緒に参加した中条 RC の緒形惣栄氏の活動記事が掲載されています。そこには、使用済み切手を集める運動を行なったら、郵便物が減少している時代にもかかわらず、収納ボックスいっぱいの切手が集まったそうです。損得を重視し行動する人が多くなった時代に、「支えること」「損のできる」強さを持った人がまだ大勢いることを実感したそうです。私は拝読し、まさにロータリーの奉仕の心そのものだと感じ非常に共感いたしました。

米山月間

米山奨学生紹介

カウンセラー本多昭一様（三条東RC）



ロン・チャンターさんはカンボジア、プノンペンの南の出身です。

26才です。この11月13日で27才になります。

日本語の勉強のため東京に来ました。その後、呉市の専門学校から長岡の技術科学大学に入学しました。

カンボジアには高速道路がないため、土木技師の勉強をしたいということです。

私が東RCができて1年目にして米山奨学担当ということで一生懸命やったわけではないのですが、会長が米山奨学に高額寄付をされました。そのためかどうか地区からの要請で奨学生を引き受けることになり、本来ならもっと勉強してから引き受けるところですが、私がカウンセラーを仰せつかったということです。

将来の有望なロン・チャンターさんと会ったということは非常に光栄に思っております。

スピーチ 「カンボジアへようこそ」

米山奨学生 ロン・チャンターさん



カンボジアはインドシナ半島の中央に位置し、タイ、ベトナム、ラオスと隣接しており、大河メコンと東南アジア最大の湖であるトンレサップ湖の自然の恵みに支えられています。人口は約1千400

万人、首都プノンペンには約150万人の人口が占めています。

カンボジアは熱帯に位置するため、年間を通じて極めて豊富な太陽の恵みを受けています。平均気温は摂氏27度、最低平均気温は摂氏17度です。相対湿度は夜のほうが高く、通常は90%以上となり、昼間の平均湿度は80%です。季節は雨期と乾期の2つです。南西の季節風のため、多湿な雨期が4月から10月まで続きます。気温差は摂氏17度から27度までで、湿度は90%まで上がります。ほとんどの雨は山岳地帯に降り、プノンペンの雨量

は年間で平均 1400 ミリです。涼しい乾期は 11 月から 3 月まで続きます。12 月から 1 月までが、最も涼しい期間です。観光するにはもっといい時期だと思います。最も暑い月は 4 月で、気温は 38 度まで上がることがあります。しかし、お正月はこの 4 月行われているので、過ごすにはとても暑いです。国の陸地は 176,520 平方キロ、河水湖沼地は 4,515 平方キロ、合計は 181,035 平方キロ、北海道の約 2 倍です。気候は熱帯モンスーン気候で、雨季は 5 月から 11 月まで、乾季は 12 月から 4 月までです。プノンペンの平均気温は 26.7℃ です。年降水量は中央平野部で約 1400mm、山間部や沿岸部では約 3800mm に達します。地形植生についてはチベットに源を発する国際河川メコン川が国土のやや東よりを北から南に縦断し、プノンペン付近で西側から合流する トンレサップ川と合流し、東南に流れを変えベトナムへと注いでいます。国土の中央部には、トンレサップ湖およびこれらの大河がつくった沖積平野が広がっており、その周囲を取り囲むように山地が走っています。この湖によって、雨季においてメコン川からの洪水を吸収したり、周辺の領域に自然の恵みを持ってきたりする大きな役割を持っています。国土の大半を森林（密林など）が占めており、年間降水量が 4000 mm から 6000 mm を越す東側の海岸地帯にはマング

ローブ林が発達しています。天然資源は宝石（サファイア、ルビーなど）、鉄鉱石、マグネシウムなどがあります。最近カンボジアの海領域において油田を開発しています。しかし、その生産量についてはまだわかっていません。土地利用については 1993 年に推定した結果、耕地 13%、牧草地 11%、森林 66%、その他 10% が占めています。

現在のカンボジア国旗は、1993 年に旧王国時代の国旗が復活したものです。上下の青は王室の権威を、中央の赤は国民の忠誠心を、中央に描かれたアンコールワットの白は仏教を象徴します。国のシンボルとしては、国民、仏教、国王です。これは憲法の中には書いてあります。

近年ではカンボジアへ訪れる観光客の増加に伴い、一流ホテルが続々と進出します。遺跡の街シェムリアップでは 75 軒以上のホテルが建ち並び、高級志向のリゾートタイプのホテルも充実しています。世界遺産、アンコール遺跡群を見ながらリゾートライフを送れる時代となり、カンボジアはこれまで以上に注目されています。



（財）ロータリー米山記念奨学会について

財団法人ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリー・クラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

特 色 — 世話クラブ・カウンセラー制度 —

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリー・クラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。